



ふるさと朝市 (花見川区)

## 第3回定例会のあらまし

平成7年第3回定例会が、9月4日から28日までの25日間にわたって開かれました。

この定例会では、条例の制定及び平成6年度各会計決算など42件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。

さらに、議員提出議案1件、意見書9件、決議1件、請願7件を審議したほか、各会派の代表質問が7名の議員により行われました。

なお、平成6年度各会計決算議案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査しました。

### 〈予算〉

#### 一般会計補正予算

震災対策に伴う橋脚補強工事費や花の美術館の周辺整備費など、合わせて四十四億四千四百万円を追加しました。この財源としては、市債十九億四千万円、国庫支出金十二億四千五百万円、繰越金八億七千八百万円などとなっております。これにより一般会計の予算総額は、三千二百一十一億六千六百万円になりました。

#### 特別会計補正予算

老人保健医療事業特別会計など二事業会計に、合わせて六千二百万円を追加しました。これにより特別会計の予算総額は、二千七百八十三億四千万円になりました。

### 〈条例〉

#### 千葉市行政手続条例の制定

行政手続法の趣旨にのっとり、条例・規則に基づき行う処分、行政指導及び届出の手續きについて共通する事項を定めるため、条例を制定します。

#### 千葉市個人情報保護条例の制定

個人情報の適正な取扱いの確保に關し必要な事項を定めるため、条例を制定します。

## 可決した主な議案

市政運営の公正の確保・透明性の向上のため、**行政手続条例を制定**

### 千葉市公害防止条例の全部改正

生活環境の保全などに関する、公害防止のための規制その他の措置を講じるため、条例の全部を改正します。千葉市美術館条例の制定  
中央区役所との複合施設として美術館を設置するため、条例を制定します。

### 千葉市屋外広告物条例の一部改正

屋外広告物の違反行為者に対し、直接罰則を科すとともに、罰金の額を引上げるなど、条例の一部を改正します。

### 〈町の区域及び名称の変更〉

緑区大椎地区の土地改良総合整備事業に伴い、大沢一丁目・小山町・大椎町のそれぞれ一部を板倉町に、板倉町の一部を小山町に、大木戸町の一部を大椎町に変更します。

### 〈工事請負契約〉

稲毛区長沼原町の勤労者体育センター文化棟増築工事を、五億二千八百万円で行います。  
稲毛区小仲台5丁目の北部図書館改築工事を六億六千二百万円で行います。

# 代表質問から

9月12日(市民自由クラブ・市政会・民主新政クラブ)、13日(千葉市議会公明・日本共産党千葉市議会議員団)、14日(市民ネットワーク・市民クラブ)の3日間にわたり、7会派の代表から市政運営などについて質問が行われました。



(仮称)千葉市総合福祉センター  
・ちば女性会館完成予想図

## 市民自由クラブ

### 総合福祉センターについて

Q 早期完成が期待されている総合福祉センターの進捗状況と完成時期を伺う。また、いわゆる「ハートビル法」(高齢者、身体障害者などが円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律)との関係で、具体的にどのように配慮したか。さらに、管理運営について現段階での基本的な考え方を伺う。

A 平成10年度末の竣工を目標として、現在、昨年度実施した基本設計に基づき実施設計を進めている。ハートビル法との関係については、段差の解消や手すりの設置を行い、誘導用ロケットや音声誘導装置の設置、また、身障者用のトイレ・車いすに配慮したエレベーターや電光掲示板の設置などを計画している。管理運営については、女性会館との複合施設としての管理は基本的に一元化し、運営は各施設ごとに(行)で行い、今後とも検討を進めていきたい。

A 当面、事業用地として、約3万平方メートルを買収する必要があるが、昨年度までに約1万9千平方メートルを買収済みで、取得率約52%となっている。本年度は約2千5百平方メートルの買収を予定しており、取得率約50%となる見込みである。今後は、平成7年度末の事業認可を目指し、地権者の合意形成に努め、地元(「街づくり推進本部」と連携を図りつつ)相談所を活用した説明会などを実施していく方針である。

## 市政会

### 特定環境保全公共下水道事業について

Q 本市の公共下水道の普及率は、大都市として満足しているものではない。市街化区域での整備促進はもとより、地域の特性などを十分勘案して最適な処理システムを選択し、効率的な建設投資を望むべきである。そこで、これらを含め、本市では初めての特定環境保全公共下水道事業の認可を取得したと同様であるが、今後の展開はどうか。

A 特定環境保全公共下水道事業については、事業着手のための必要な手続きを進めてきたところである。今後は、市街化区域内の公共下水道整備をなお一層推進する。また、埋設されている下水道汚水幹線沿いの市街化調整区域内の一部について、特定環境保全公共下水道事業として新規に事業認可を得たので、現在、実施計画を進めている。平成8年度から幹線沿いの周辺区域より、逐次整備を進めていきたい。

### 幼稚園の新設について

Q 土気あすみが丘地区の幼稚園の新設については、地元住民から平成8年4月に開園して欲しいという声が高まっている。そこで、住民の要望を踏まえて新設幼稚園の開園に向けて積極的な対応をする必要があると認識しているが、見解を伺う。



幼稚園の授業風景

千葉市立病院の建て替えについて  
Q 市立病院の建て替えにあたっては、診療科目の増設など総合病院として整備し、場内には、立地条件を考慮し、現市立病院前の用地が適当かと思うがどうか。また、市立病院は第二夜間救急診療所を設置すべきであるか見解を伺う。

A 市立病院を高層化の進展にも十分対応しうる新たな地域中核病院として整備し、総合病院と一体的に機能する。また、災害拠点病院として、整備を図ることが重要である。また、災害時の避難場所としての役割も果たすことについて、提案の趣旨などを踏まえ、検討していきたい。夜間救急診療所については、海浜病院において、現在実施している耐震性の強化は、現在実施している耐震診断によって問題があれば、さらに精密な診断を実施し、補強が必要と判断された建築物は、補強方法などの検討を行い、工事については、協議・実施していく予定である。生活用水の確保は、耐震性井戸貯水槽、非常用井戸及び市内の小学校などに配備したろ過浄水装置26基で対応することとしている。また、災害時の避難場所としての役割も果たすことについて、提案の趣旨などを踏まえ、検討していきたい。



千葉市立病院(矢作町)

市民クラブ  
真の大都市を目指す基本的戦略について  
Q 本市は「真の大都市」を目指す。これを第6次5か年計画の策定に当たって、どのように検討していくのか。

A 第6次5か年計画において、環境の重点的な整備により、総合的に快適な居住環境の形成を図り、首都機能の一翼を担い首都圏の均衡ある発展を支える高次元の都市を目指す。その実現に努め、愛着と誇りの持てる都市を目指していき。第6次5か年計画は、21世紀の基礎固めとして、これまでの諸施策の仕上げをするにとどまらず、本市の新たな発展に向けての新しい課題にも積極的に取り組む計画とした。

市民クラブ  
空き教室・余裕教室の有効活用について  
Q 空き教室の活用は、現在実施している耐震診断によって問題があれば、さらに精密な診断を実施し、補強が必要と判断された建築物は、補強方法などの検討を行い、工事については、協議・実施していく予定である。生活用水の確保は、耐震性井戸貯水槽、非常用井戸及び市内の小学校などに配備したろ過浄水装置26基で対応することとしている。また、災害時の避難場所としての役割も果たすことについて、提案の趣旨などを踏まえ、検討していきたい。

市民クラブ  
空き教室・余裕教室の有効活用について  
Q 空き教室の活用は、現在実施している耐震診断によって問題があれば、さらに精密な診断を実施し、補強が必要と判断された建築物は、補強方法などの検討を行い、工事については、協議・実施していく予定である。生活用水の確保は、耐震性井戸貯水槽、非常用井戸及び市内の小学校などに配備したろ過浄水装置26基で対応することとしている。また、災害時の避難場所としての役割も果たすことについて、提案の趣旨などを踏まえ、検討していきたい。

市民クラブ



福祉作業所の作業訓練

## 市民ネットワーク

### 遊休地の福祉への活用について

Q ワークホームや福祉作業所などを活用する。また、空き家などの活用も検討されているが、今後、特に障害者施設を整備する際は、本市の福祉施設の整備にあたっての基本的な考え方に沿って、未利用地を有効に活用することについて検討していきたい。

A これまでも福祉施設の建設に対して未利用地を活用してきたが、今後は、特に障害者施設を整備する際は、本市の福祉施設の整備にあたっての基本的な考え方に沿って、未利用地を有効に活用することについて検討していきたい。

### 有害ごみの混載と乾電池の保管・処理について

Q 蛍光灯・乾電池は有害ごみとして、不燃ごみの収集日に透明なビニール袋に入れてステーションに出すようになっているが、すべて破砕機にかけて持っているか、あるいは、調査したところ、かなりの割合で混載が確認されている。なぜこのような事態が生じているのか。また、乾電池はどのように収集・保管され、処理されているのか。

A 指摘された混載収集については、そのようなことのないよう、たまたみに清掃事務所に周知徹底をしたところである。また、収集した乾電池は、新浜リサイクルセンターへ搬入し、ふた付きのドラム缶に一時的保管をし、ある程度まとまると設備を備えた都市清掃会議に委託し、再生利用されている。

### 学校を防災の拠点に

Q 本市でも「学校を防災の拠点」とすべきだが、当時の考えはどうか。特に、耐震性の強化、生活用水の確保、学校給食設備の活用などについて伺う。

A すでに全小中学校を避難場所とするための計画を立て、今後は、十分検討していきたい。

### 清掃行政のマスタープランの作成について

Q 清掃行政のマスタープランとその作成計画について伺う。

A 清掃行政のマスタープランとマスタープランを策定し、その作成計画について伺う。



防災拠点としての学校

## 可決した意見書・決議(要旨)

議員提出議案として9件の意見書及び1件の決議を上程し、次の7件を可決しました。

可決した意見書・決議は、関係省庁などに提出しました。

### 中国の核実験の即時中止及びフランスの核実験再開決定の撤回を求める決議

本市は、「平和都市」を宣言し、核兵器などによる戦争への脅威をなくし、世界の恒久平和を求め、市民共進の願いとしており、人権と環境を破壊する核実験は断じて許すことはできない。よって、核実験の即時中止及び再開決定を撤回するよう強く求める。

### 義務教育費の国庫負担制度の堅持に関する意見書

今後、地方への新たな負担転嫁をすることなく、義務教育費国庫負担制度を堅持し、教育の機会均等とその水準の維持向上を図られるよう要望する。

### 教育予算の増額に関する意見書

教育予算をシーリングの対象外とし、教育予算を増額されることを要望する。

### 生産緑地制度に関する意見書

農業を継続し、農地として引き続き耕作し保全している農地について、随時に生産緑地地区の指定が受けられるよう、適正な措置を講じるよう要望する。

### 非核法の制定を求める意見書

世界の恒久平和と核廃絶実現を世界各国にむけて主張し、働きかけるため、我が国が率先して、非核三原則の法制化を含む「非核法」を制定するよう要望する。

### オウム真理教事件の徹底究明と事件の再発防止を求める意見書

住民の不安を解消し、国民が安心して暮らせるよう、事件の徹底究明に努め、この種事件の再発防止を図るよう要望する。

### 公的介護保険制度の実現に関する意見書

今後、高齢者介護サービスのあり方など、残された課題について十分議論を行い、国民の合意を得た公的介護保険制度を、早期に実現するよう要望する。

# 委員会審査から

## 常任委員会

9月8日に開かれ、議案22件、請願7件、陳情2件を審査しました。

その結果、21議案を可決し、1議案を否決したほか、請願・陳情は、不採択4件、継続審査5件となりました。

### 総務委員会

(所管)総務局、企画調整局、財政局など)

千葉市行政手続条例の制定、千葉市個人情報保護条例の制定など議案7件を審査し、行政手続条例制定の社会的背景や行政指導の位置づけなどについて、質問がありました。

### 民生教育委員会

(所管)市民局、福祉局、教育委員会)

千葉市美術館条例の制定、千葉市福祉のまちづくり条例の制定、千葉市立北部図書館改築工事請負契約など議案10件、請願2件、陳情2件を審査し、北部図書館の建物の構造上における地震対策などについて、質問がありました。

▼3歳未満児までの医療費の無料化に関する請願 **不採択**



北部図書館完成予想図



委員会審査風景

### 環境消防委員会

(所管)環境衛生局、清掃局、消防局、水道局)

一般会計補正予算、千葉市公害防止条例の全部改正など議案3件、請願3件を審査し、公害防止条例については修正案が提出され、改正条例と併せて質問がありました。

▼粗大ごみ収集の有料化案の撤回を求める請願 **不採択**

▼ごみ袋として指定袋と同質のレジ袋の使用を認めることを求める請願 **不採択**

▼骨粗鬆症予防の健診体制の充実を求める請願 **不採択**



違反広告物の撤去

### 経済建設委員会

(所管)経済農政局、建設局など)

一般会計補正予算、千葉市屋外広告物条例の一部改正など議案4件、請願1件を審査し、屋外広告物条例の対象となる広告物の具体例と、市の管理する道路・歩道などに立てられた看板の違法性などについて、質問がありました。

### 都市下水道委員会

(所管)都市局、下水道局)

一般会計補正予算、都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算の議案2件、請願1件を審査し、千葉中央港地区土地区画整理事業の進捗に伴い、市から支出される補償費などについて、質問がありました。



ポートタワーから見た千葉中央港地区土地区画整理事業地域

## 特別委員会

### 廃棄物処理問題対策特別委員会

7月11日、8月30日及び10月2日に開かれ、委員会の調査事項などについて協議したほか、ごみの排出状況や仮称三角町清掃工場の現地調査などを行いました。

大都市税財政制度調査特別委員会

7月10日、9月1日及び10月2日に開かれ、平成8年度国家予算に関する要望について協議したほか、平成8年度国の予算編成に対する千葉市の重点要望などについて協議しました。

## 決算審査特別委員会

委員 長 松戸 敏雄

副委員 長 竹内 正巳

第1分科会 主査 伊藤 晶

同 副主査 米持 克彦

第2分科会 主査 中山 善郎

同 副主査 中野渡 時男

平成6年度一般会計及び特別会計決算議案を審査するため、9月

## 指摘要望事項

- 市税は、収納率が低下しているため、納税意識の高揚と徴収体制の拡充を図り、より一層の収納率の向上に努めること。
- 市債は、発行残高が年々増加の傾向にあるため、地方債許可制限比率や将来の財政運営を考慮した適正活用を努めること。
- 自転車駐車場は、駅に至近な場所への整備に努めるとともに、JRなどの各事業者に対して積極的な用地提供の要請を行うこと。
- 新港清掃工場は、老朽化が著しく、建替えが急務となっているため、県当局との用地問題を早急に解決し、新工場の早期建設に努めること。
- 中央卸売市場は、諸課題を早急に解消するとともに、集荷及び販路の開拓を行い、市民へのPRなども積極的に展開し、市場の活性化に努めること。
- 公共施設の建設に当たっては、交通アクセスの確保について留意するとともに、バス事業者に対する補助制度の確立についても検討すること。
- 土木事務所における執行体制の強化を図り、道路舗装や側溝などの整備を積極的に推進するとともに、高齢者や障害者に配慮した歩道の整備に努めること。
- 小中学校の余裕教室は、学校に

おける多目的利用はもとより、地域活動への開放や防災用具の備蓄、また、高齢者の福祉施策に対する使用に供するなど、その有効活用十分に意を用いること。

## 総括質問

### 主な質問項目

- 臨海荘の再整備について
- 女性の労働問題について
- 福祉施策の再点検について
- 障害者問題について
- ケア・プランの推進と福祉サービス情報の提供について
- 身近な環境問題について
- 硝酸性窒素による地下水汚染と対策について
- 歴史的な大転換期における「健康」「食」「環境」「福祉」のあり方について
- 清掃行政について

## お知らせコーナー

### 傍聴のご案内

平成7年第4回定例会は11月30日(木)から開催する予定です。

本会議は、原則として公開しておりますので、どなたでも傍聴することができま

### 点字版とテープ版の配布

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、「ちば市議会だより」の点字版とテープ版を発行しています。

配布を希望される方がいましたら、ご連絡ください。

## 千葉市の並木道

タウンライナー・ストリート (若葉区)



## 編集 後記

■ 季節はまさに、「天高く馬肥ゆる秋」 食べ物が本当においしい季節になりました。

■ 今回の表紙は、花見川区のふるさと農園で毎月1回第4日曜日に開催されている「朝市」です。地元農家が作った新鮮な旬の野菜や果物などが販売されていて、なかなか好評のようです。

■ 9月定例会は中国・フランスの核実験反対の決議が始まり、決算議案などの審査、代表・総括質問が行われました。今回はこれらの模様を中心にお届けしました。

■ 今後とも議会の動きをよりわかりやすく、親しみやすい形でお届けしたいと考えていますので、お気付きの点がありましたらお聞かせいただきしたいと思います。

「ちば市議会だより」発行委員会  
問い合わせ先 議会事務局調査課  
☎(043) 245・5472